

(別紙)

成果の説明書

(氏名) 山崎 薫里	(学部) 経済学部
1 重要事項 1-1. 研究 ● 出版論文 (査読有) Kaori Yamazaki, Monotone countable paracompactness and maps to ordered topological vector spaces, <i>Topology and its Applications</i> 169 (2014), 51-70, Elsevier. 内容: 単調可算パラコンパクトという位相的性質を実数値関数で特徴づける先行研究に対し, 「実数値」を「ある種の順序の入ったベクトル空間」に拡張するものである. ● 掲載決定論文 (査読有) Kaori Yamazaki, Insertion theorems for maps to ordered topological vector spaces, <i>Topology and its Applications</i>, Elsevier. 内容: 順序位相ベクトル空間への挿入定理に関して, Borwein-Thera 等により知られていた結果を拡張した. ● 出版論文 (査読無) 山崎薫里, Insertion theorems for maps to ordered vector spaces, 集合論的・幾何学的トポロジーと種々の分野の交流, 京都大学数理解析研究所講究録 1932, 36-41, 2015 年 1 月. 1-2. 教育 ● 担当授業: 「微積分 I」「微積分 II」「線形代数概論」において, プリントと板書を改良し, 理解度を高める工夫を行った. 「演習」「基礎演習」においては, わかりやすく説明する力をつけるようなゼミ指導を行った. ● 担当授業以外: 学生からの数学・物理学・情報系関係の科目の授業の質問に答えた. また, 公務員試験の数理分野の問題への質問や, 学生からの学習相談を受け数学の学習方法についてアドバイスした. 1-3. 社会貢献 ● 出前授業: 「経済学・経営学に現れるネイピア数 e の話」高崎経済大学附属高校 3 年理系オーナークラス, 2014 年 4 月 24 日. 1-4. 学内業務 ● 情報基盤センター長を務めた. ● カリキュラム等検討委員会の委員, 及び, 教養教育委員会数理部会長として, 主に教養科目の数理分野の新カリキュラムの検証を行った. 特に, 新カリキュラムの数学科目において, 新入生を習熟度の応じた適切なクラスに誘導する仕組みについて, その効果や問題点を検証した. ● 教養科目の数理分野担当の非常勤講師のコーディネートや連絡業務を行った. 特に, 新設科目の「基礎数学」担当非常勤講師との連絡会を開催し, 新科目の問題点の把握に努めた.	

2 その他の事項

なし.

3 次年度以降の計画・抱負

3-1. 研究

現在研究中の連続関数の拡張問題について, ある種の条件の改良を研究し結果の一般化を目指したい.

3-2. 教育

新設科目「経済数学特講」は旧カリキュラムには無かった数学の上位科目にあたるため, 履修者のレベルや理解状況を把握しながら授業内容の精査を行いたい.